

いのちを守る福祉・  
防災都市東京へ!  
都政に憲法を!

# 都民がつくる革新都政

2014年7月15日  
発行=革新都政をつくる会  
発行人・中山 伸  
〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館5F 電話(5978)4031  
ホームページ: <http://kakushintosei.org/>  
E-mail: info@kakushintosei.org  
(1部25円、送料は別途)



外添都政の都政運営を検証し、都民の目線から考えるため開かれたシンポ=2014年7月7日

岩見名譽教授は、「アベノ・ピックスで都市計画はどう変わるか」—新自由主義的都市改造を批判する」と題して、東京が、開発の場に位置づけられ、国際戦略特区など、「世界で一番企業が活動しやすいビジネス環境」をつくりだすことによって邁進していること

## 連続シンポジウム始まる

### 外添都政はどこに向かうのか

新たに誕生した外添都政が、今後、どのような都政運営をすすめていくのかを検証し、都民の目線から考

えることを目的とした、革新都政をつくる会主催のシンポジウムが、7月7日、四谷の主婦会館プラザエフ

で開催されました。

シンポジウムの太テーマは、「外添都政はどこに向かうのか」。その第一回、「part1 東京大改造計画を考える」では、外添知事が選挙政策や都議会での発言などを通じて、都政運営の柱として推進すること

を表明している東京大改造計画をとりあげ、パネラ

ーに都市問題の第一線で活躍されている鈴木浩福島大

学名誉教授 岩見良太郎崎玉大学名誉教授をお招きし

て、標題のもと、ディスカッ

ションをおこないました。

シンポは、安達智則健和

ーディネーターをつとめ、

「混沌とした時代潮流からはじめて、鈴木名譽教授が、

シヨンをおこないました。

シンポは、安達智則健和

ーディネーターをつとめ、

何を読み取るのか—地域

再生の視点から」と題して講演。人口減少・高齢社会の急速な進行や経済的・政治的低迷など混沌とした時代潮流が投げかける深刻な都市問題が示されるとともに、これを軌道修正する力としての地域再生の方向について問題提起がおこなわれました。

### 都議会:人権侵害発言問題—革新都政をつくる会声明

#### 許されない性差別・人権侵害発言! 都議会としての徹底究明を求める

2014年7月1日  
革新都政をつくる会

憲法の地方自治の精神にのっとり都民を代表する都議会の議場で、女性の人権をふみにじる暴を言い、その議員の責任を放置することは、断じて許されません。人権侵害・性差別に対して東京都議会がどのように向き合うかを曖昧にしたままの幕引きを許さず、徹底究明を強く求めます。

6月18日都議会第二回定例会で本会議一般質問中の女性議員に対して議場内の数名の議員から「早く結婚したほうがいい」「自分が産んでから…」などという人権侵害発言が浴びせられ、冷笑さえおこりました。この状況が報道されるや否や、都民をはじめ、全国、外国からも厳しい批判が寄せられ、いまも続いている。

差別発言が大きく報じられる中、発言から5日もたって自民党の鈴木章浩都議が「早く結婚したほうがいい」という発言は自らのものだったと認め「謝罪」しましたが、議員辞職は拒んでいます。そして、「自分が産んでから…」などの発言した議員は、いまだ名乗り出ていません。

世論は、人権侵害の暴言を行った議員が名乗り出で、都議会が問題を徹底究明することを求めています。鈴木彰浩議員は本会議の場で謝罪し、辞職すべきです。

しかし都議会は、6月25日日本共産党都議団が提出した議員辞職をもとめる決議案や鈴木彰浩議員の説明責任をもとめる動議を乱暴に拒み、自民、公明、民主、みんななどにより「信頼回復・再発防止に努める」とする「決議」を探査し、閉会しました。

この「決議」は、都民・国民、国際的な声に背を向けて、議会としての徹底究明を封じて人権侵害発言をあいまいにしたまま、幕引きを図ろうとするものであり断じて許すことができません。

同時に、外添知事は「質問者が笑ったのでつられて笑った。やじは聴いていない」と言っていますが、男女平等共同参画社会の実現をめざす東京都の知事として女性の人権を否定する発言を許してはなりません。

あらゆる差別をゆるさないオリンピック精神に反する人権否定発言に対して、開催都市の都議会の在り方が問われています。

革新都政をつくる会は、この問題の幕引きを許さず、人権尊重の議会、女性の地位向上と男女平等をめざす都政の実現をめざし、さらに共同をひろげ、都民が主人公の都政へ転換するために奮闘する決意です。

われている。  
(高)

(千代田区議)や、外郭環状道路・木密地域対策10年定整備路線における行政の強権的動き(道路住民運動関係者)、臨海救済のためのオリエンタル会場計画(オリ・パラ)都民の会)など、アベノミクスとオリンピックの名による

を指摘。

市場原理主義、小さな政府の徹底で、都市計画の企業・株主・金融主権化がすすめられていることに対する住民の目線からの告白指摘。

連続シンポジウム part2は、9月6日(土)午後、主婦会館で、「防災」

ピックの名による開発の生々しい実態が報告されました。フロアからは、住民不在の都心開発の生々しい実態

ノミクスとオリンピックの名による開発の生々しい実態が報告されました。フロアからは、住民不在の都心開発の生々しい実態

ノミクスとオリンピックの名による開発の生々しい実態が報告されました。フロアからは、住

# 府中駅バスターミナルに 公衆トイレを 市議会へ陳情、満場一致採択



しめく中で、議会事務局・議事課長が陳情書を朗読します。陳情書の冒頭はいきなり「ママーおしつこ才」、「えつ、トイレはどう?」、「ちよつとがまんしなさい!」、叱りつけるように幼児を抱きかかえながら2階の改札口へとかけのぼっていく若い母親……」。ほとんど抑揚の無い担当課長の朗読でした。それだけに、その直後の「公衆トイレをつくる会」代表の武田正實の近くには、24時間利用できる公衆トイレがありませんと述べ、一番近いのはバスターミナルから63歩、更に急な階段を23段も下りた所の暗くて狭い所に、和式の便器が1つだけというひどいもので、すぐ分かるような案内板さえ無く、高齢者や車いすの障害者、幼児づれの若い母親などから切実な要求が寄せられ、市長

（武田）は、東京都（保健局）は、平成18年に「どうきょうトイレ整備指針」を定めており、その中で「トイレの在り方は……文化の一端という面を持ち、社会の成熟度を示す指標」、「誰もが参加できるまちづくりを進めるための核である」と強調していると述べ、都の指針に従つて今度こそ府中バスターーミナルに公衆トイレを設置して頂くため、陳情を満場一致

（日）は「つくづく市長と直接面談し、市長から必ず作ります」と確約を頂きました。

（私）たち「新都政をつくる府中の会」は、選挙のところだけの活動一致



# 平井 浩一

都市をオリンピックにあわせるのではなく、オリンピックを都市にあわせらるというのが、環境基準の考え方

## 都民の声と運動 旅館見直しを実現した

2020年 東京オリンピックを考える⑥

調整委員会はこのよう  
も述べました。このこと  
「IOCから、メインフ  
ジアムには8万席の客席  
要などとつれている」、

にインスタジアム建設に反対する運動団体、葛西臨海公園でのカヌー競技施設建設に反対してきた「野鳥の会」など、「福ひろく都民が求めらる」と、8km圏外の施設を活用することなどの見直し作業に入っていることも明らかにされています。

ラボイ'するといつたこ  
がなれば、公然と語られ  
いました。IOCと都民  
欺く行為といわざるを得  
せん。

# 日本 民主 党 五輪会場 計画見直しへ 外添知事方針 建設コスト高騰へ

（二）本會之總會長，由總會成員選舉產生。

都議会定例会  
いじめ防止条例提案可決  
禁止・厳罰で解決しない

東京都は、都議会第2回  
定例会において、「東京都  
いじめ防止対策推進条例  
案」を提案し、可決されま  
した。

基本理念は、「いじめが  
児童等の生命、心身の健全  
な成長及び人格の形成に重  
大な影響を及ぼすものであ  
ることに鑑み、全ての児童  
が安心して学習その他の  
活動に取り組むことができ  
るよう、学校の内外を問わ  
ないじめが行われなくなる  
ようにすることを旨として  
行わなければならない」  
とし、来年の4月から施行

するとしています。ただし、  
東京都いじめ問題対策連絡  
協議会等のいじめの防止等  
に関する委員会の設置につ  
いては平成26年8月から施  
行されます。

条例は、一面的な指導を  
強調しており、子どもの発  
達論や社会背景の問題が抜  
きになっています。学校で  
いじめが起こった時に大切  
なことは、教職員が早期に  
発見し、子どもたちの年齢  
や発達段階に応じた丁寧な  
対応をすることです。教職  
員が子どもに寄り添い、い  
す。それとともに、  
いじめを子どもたちの発達途  
上の課題として克  
ことで、成長に結  
ことができるので  
で定めたように、  
してしまった子ど  
もが抱え込んでいる  
責任を求めるだけ  
本的な解決になり  
らされている子ど  
も大切にされる学  
校教育政策を変え

日頃から教職員と子どもたちがゆつたりと関わるよう、少人数学級を実現することや、教職員定数を増やすこと、教職員の業務の見直しなどが大切です。いじめが起こった時にだけ、子どもたちと話す時間が必要なではなく、いじめが起こっていないときの子どもとの対話や関わりが大切です。子どもが友人関係の悩みを打ち明けたり、教職員が子どもの異変に気づいたりできるからです。

条例で「いじめはしてはならない」とするなど、法律の強制力で解決するのではなく、教育的な解決をどのように図るのか、もっと議論が必要です。【都教組・大山圭湖】

都市をオリンピックにあわせるのではなく、オリンピックを都市にあわせらるというのが、環境基準の考え方

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 冒頭の発言は、その「都民の会」との面談のなかで明らかにされたものです。 | 巨大なイベントのための施設は必要ない                        |
| おこないました。                            | 「都民の会」を通じて、本来のホストである都民に伝達しようとしたものと考えられます。 |

施設の活用をしりぞけ、まつた、コンパクトな計画といつて8km圏内に施設をおさめることができ絶対条件かのようないい、1964年オリンピックのレジエンドである駒沢オリンピック公園の競技施設を検討対象からもはずしてしまった、東京都の主張を根本からくつがえすものです。

これらの発言は、「考え方」をはじめ、巨大なる会」をはじめ、舛添都知事は、常に計画の見直しをおこなうこと、葛西臨海公園の力、ヌー競技場については、隣接地に移動することを検討していることを明らかにしました。また、東京都と組織委員会が、東京辰巳国際水泳場など既存施設を活用することや経費のかかる常設をやめ仮設に変更するこ

一方、調整委員会の来日をして、同時に、今回の見直しを前にして、舛添都知事は、同時に、今回の見直しを前にして、舛添都知事の英断かのように報道されていますが、実際にには、東京都にとって、予定の行動でした。都庁中では、招致活動の当初からIOCに提出した開

計画=申請ファイルは、「致レースに勝つためのもので実際の施設計画とはばら、開催地が東京都に決れば、会場計画は「ガラ

ジアムや自然破壊の力又会場の見直し、駒沢オリピック公園の施設、東京已国際水泳場など既存施設の活用など、会場施設計画の抜本的見直しを求める案をおこないました。東京都と組織委員会は、来年正念場を迎えることになります。

The main headline reads "五輪1施設建設中止" (Cancellation of the first stadium construction for the Olympics). Below it, another headline says "外添知事方針建設コスト嵩張る" (Excessive cost due to the governor's policy). The article discusses the high costs of the stadium and the decision to cancel the first stadium project. It also mentions the second stadium project and the third stadium project.